

科目名	単位数	課程・学科・学年	使用教科書名(出版社)				
音楽Ⅱ	2	全日制課程・普通科・3学年	ON!Ⅱ(音楽の友社)				
科目の目標	音楽作品の演奏や鑑賞を通して、音楽的な見方や考え方をを使って、専門的な音楽の資質・能力を育成する。 (1)演奏における客観性と多様性を理解し、理解したことを生かした演奏に必要な技能を身に付ける。 (2)音楽の様式を考えた演奏をする思考力、判断力、表現力等を育成する。 (3)音楽作品を尊重して演奏したり、鑑賞したりする態度を養う。						
時期	単元・題材名	指導 時数	単元・題材で育成する資質・能力 <単元・題材の評価規準>	評価方法	学習活動	主な言語活動	各教科等横断的な資質・能力の育成に関わる他教科等との関連
4～6 月 7週 15日	歌唱① ・上を向いて歩こう ・やさしさに包まれて 理論① ・音階 ・調号と主音 鑑賞① ・バロック時代	15	① 知識・技能 歌唱：楽譜を正確に歌う技能を身に付けている。 理論：理論①の内容を知識として習得している。 ② 思考・判断・表現 歌唱：歌詞の意味や曲想を考えて表現できる。 理論：楽譜のなかで考え生かすことができる。 鑑賞：鑑賞の記録を書く。 ③ 主体的に学習に取り組む態度 日本語の歌の美しさを感じ、主体的に表現している。 理論で得た知識を歌唱表現に生かしている。	歌唱テスト 理論テスト 鑑賞記録の評価  同上  同上	・基礎発声 ・階名唱 ・歌詞朗読 ・歌詞唱 ・範唱鑑賞 ・研究ノートによる理論学習  ・CD鑑賞 ・鑑賞の記録を作成	歌唱はすべて声に出して行う。また、範唱鑑賞後は、軽いディスカッションを行う。	バロック時代と社会科世界史のつながりについてレクチャーする。
6～9 月 7週 15日	器楽① ・リコーダー 鑑賞② ・古典派の音楽 舞台芸術鑑賞① ・ミュージカルを見よう	15	① 知識・技能 器楽：楽器の特徴を理解し、正しく演奏する技能を身に付ける。 鑑賞：古典派の音楽を理解している。 ② 思考・判断・表現 器楽：楽器独特の表現を理解し、演奏に生かす。 鑑賞：鑑賞の記録を書く。 ③ 主体的に学習に取り組む態度 主体的にミニコンサートに参加し、人前でのリコーダー演奏に取り組む。	リコーダー演奏テスト 鑑賞記録の評価  同上  同上	・リコーダーの特徴を知る。 ・テキストから演奏する時の姿勢や基本的な弾き方を学ぶ。 ・ウォーミングアップ ・教科書の曲を演奏 ・ミニコンサート ・CD鑑賞 ・鑑賞の記録作成 ・DVD鑑賞 ・ミュージカル鑑賞プリント作成		古典派と歴史的時代とのつながりについてレクチャーする。
9～11 月 7週 14日	歌唱② ・Vergin,tutto amor ・女の歌 ・歌の翼に 理論② ・和音 ・コードネーム 鑑賞③ ・ロマン派の音楽	15	① 知識・技能 歌唱：イタリア語、ドイツ語の曲を原語で歌う技能を身に付ける。 理論：理論②の内容を知識として習得している。 鑑賞：ロマン派の音楽を理解している。 ② 思考・判断・表現 歌唱：原語の特徴を生かし表現を工夫している。 理論：楽曲の中で取り出し考えることができる。 ③ 主体的に学習に取り組む態度 外国語の音読などを主体的に行い、歌唱に生かせるようにする。	歌唱テスト 理論テスト 鑑賞記録の評価  同上  同上	・基礎発声 ・階名唱 ・歌詞朗読 ・歌詞唱 ・範唱鑑賞 ・研究ノートによる理論学習  ・CD鑑賞 ・鑑賞の記録を作成	歌唱はすべて声に出して行う。また、範唱鑑賞後は、軽いディスカッションを行う。	ロマン派の音楽と歴史的時代とのつながりについてレクチャーする。
11～12 月 7週 15日	器楽② ・鍵盤楽器(ピアノ・キーボード) 鑑賞④ ・宗教と音楽	15	① 知識・技能 器楽：楽器の特徴を理解し、正しく演奏する技能を身に付ける。 鑑賞：宗教と音楽を理解している。 ② 思考・判断・表現 器楽：楽器独特の表現を理解し、演奏に生かす。 鑑賞：鑑賞の記録を書く。 ③ 主体的に学習に取り組む態度 主体的にミニコンサートに参加し、人前での鍵盤楽器演奏に取り組む。	鍵盤楽器の演奏テスト 鑑賞記録の評価  同上  同上	・教科書から演奏する時の姿勢や基本的な弾き方学ぶ ・ウォーミングアップ ・教科書及びその他のテキストの曲を演奏 ・ミニコンサート ・CD鑑賞 ・鑑賞の記録作成		宗教と音楽の関係について学ぶ。
1～3月 7週 10日	歌唱③ (日本の歌) ・からたちの花 ・初恋 鑑賞⑤ ・近現代の音楽 舞台芸術鑑賞② ・オペラを見よう	10	① 知識・技能 ・楽譜を正確に読み取り、また、基礎練習で身に付けた技能を生かし、歌うことができる。 鑑賞：近現代の音楽を理解している。 ② 思考・判断・表現 歌唱：曲想や言葉の意味を考え、それに合った表現をしている。 鑑賞：鑑賞の記録を書く。 ③ 主体的に学習に取り組む態度 日本の歌などに主体的に取り組む、日本の芸術歌曲を歌う喜び味わえるようにする。	録音による自己評価 鑑賞記録の評価  同上  同上	基礎発声 ・階名唱 ・歌詞朗読 ・歌詞唱 ・範唱鑑賞 ・録音・鑑賞 ・CD鑑賞 ・鑑賞の記録作成 ・DVD鑑賞 ・オペラ鑑賞プリント作成	歌唱はすべて声に出して行う。また、録音終了後は、鑑賞し軽いディスカッションを行う。	近現代の音楽と歴史的背景についてレクチャーする。
指導時間数の計		70					